

お客様各位

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社
技術本部

GlobalFamily4 シリーズの対応状況に関して

平素は弊社製品をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

GlobalFamily4 シリーズの Windows Vista、Internet Explorer 7、2007 Microsoft Office system (以下 Office2007)、Windows Server 2003 Service Pack 2 の対応状況に関しまして下記に記述します。

尚、下記は本日時点での対応状況(予定時期)となりますので、今後変更される可能性があります。

GlobalFamily4 シリーズに関して

- 対応状況、対応予定時期
- 動作制限事項
- 重要事項

GlobalFamily4 シリーズに関して

■ 対応状況、対応予定時期

製品名	クライアント環境			サーバー環境
	Windows Vista	Internet Explorer 7	Office 2007	Windows Server 2003 SP2
GlobalWare4.0 (オフィス業務含む)	対応済み ※1	対応済み ※1	対応済み	未定
GlobalPortal	対応済み ※1	対応済み ※1	対応済み	未定
リアルタイムコラボレーション サーバー版	対応済み ※2	対応済み ※2	—	—
Global (PANAPIOS32) クライアント	対応済み ※1	—	対応済み	—
GlobalDoc (DFS) クライアント	対応済み ※1	—	対応済み	—
Global4.0 文書変換ゲートウェイ	—	—	対応済み	未定
Global4.0 文書一括登録ツール	—	—	—	未定
Global4.0 eMail 登録ゲートウェイ	未定	—	未定	未定
PanaImage32	未定	—	未定	未定
CD Publisher	未定	—	未定	未定

次ページ以降に現時点で判明しております制限事項を記述します。

■ 動作制限事項

※1 GlobalFamily4 シリーズ

Windows Vista、Internet Explorer 7 環境での制限事項

- Windows Vista の新文字セットによる影響で次の制限事項が発生します。
 - ・ 一部の漢字において、Windows Vista とその他の動作環境で異なる字体が表示されます。
 - ・ 新文字セットの中で、別字として追加された正しい字体(例えば「鷗」に対する正字)を使用すると数値文字参照 (&#xxxxx;) の形式で表示されます。
(この現象については Windows XP SP2 の環境でも発生します。)
- Internet Explorer のセキュリティ設定で GlobalFamily の Web サイトを信頼済みサイトに追加する必要があります。追加しない場合、以下の現象が発生する場合があります。

【現象1】

添付ファイル ActiveX からローカルディスクへファイルをドラック&ドロップで保存できない場合があります。

【現象2】

ワークフロープロセス画面のインスタンス設定 ActiveX で、Internet Explorer による ActiveX ダウンロードが正常に完了しない場合があります。

※ この現象の発生後、表示している Internet Explorer をすべて終了させた後で、再度、インスタンス画面を開き直すと ActiveX が正しくロードされた状態で表示されます。

以下は、信頼済みサイトへの登録方法です。

1. GlobalFamily のログイン画面を表示させます。
2. Internet Explorer メニューより [ツール] - [インターネットオプション] を選び、以下の設定を行います。
 - 1) セキュリティタブを選びます。
 - 2) セキュリティ設定を変更するゾーンで [信頼済みサイト] を選び、[サイト] ボタンをクリックします。
 - 3) 信頼済みサイト画面で「Web サイト(W)」リストに GlobalWeb ホストアドレス (<http://xxx.xxx.xxx.xxx>) を追加します。

- ActiveX を使用しない設定になっている場合、添付ファイルリストでファイル名リンクをクリックして表示されるファイルのダウンロード「開く」で、Microsoft Office の PowerPoint または Excel ファイルが正しく開けない場合があります。
正しく開けない場合は、ファイルのダウンロード「保存」でローカルディスクへ保存した後、ファイルを開くことが可能です。本現象については、正しくファイルが開けるようにアプリ側での対策を予定しています。

以下は、他の Web アプリでも確認されております現状の Internet Explorer 7 側の問題となります。

- 画面読み込み時に、描画が行われず、ブランクになる場合があります。
現象が発生した場合は、画面をリフレッシュすることで正常に表示されます。
- 各エクスポート機能などにおいて、ファイルのダウンロード処理が終了しない場合があります。
現象が発生した場合は一旦キャンセルして再度実行することで次回からは正常に終了します。
- ファイル文書の URL 保存において、ショートカット形式が有効になりません。
この現象については、保存後、ファイル名を変更することで問題を回避することができます。
- Windows XP + Internet Explorer 7 の環境にて、Global Portal の業務ナビゲーションポータルから GlobalFamily などの Web アプリケーションを起動し、各アプリケーションの閉じるメニューで画面を閉じると、ブラウザが強制的に落ちてしまう場合があります。

※2 リアルタイムコラボレーション サーバー版

Windows Vista、Internet Explorer 7 環境での制限事項

Windows Vista 環境では、「UAC (ユーザーアカウント制御 : User Account Control)」の設定、「IE の保護モード」の設定、および「IE を管理者として実行」の有無によって、一部の機能が正常に動作いたしません。

- ビデオ会議開始時、"Internet Explorer セキュリティ" が表示されます。(*2、*3)
(※発行元をご確認のうえ、「許可する」を押してください。)
- 「デバイス設定ダイアログ」がご利用になれません。
(※「デバイス選択ウィザード」をご利用ください。)
- 「デバイス選択ウィザード」「各種設定」で"マイク・スピーカーの名前" がすべて表示されません。
(※動作上は特に問題ございません。)
- 「デバイス選択ウィザード」「各種設定」で"マイクの入力ライン" が表示されません。
(※マイクのデバイス名に入力ラインが表示されます。)
- 「デバイス選択ウィザード」「各種設定」で"ミュートの解除"、または、"入力ラインの有効化"の判断ができないことがあります。(※Windows のボリュームコントロールをご利用ください。)
- "エコーキャンセラ" がご利用になれません。
(※ヘッドセット、エコーキャンセラ付きのオーディオ機器などをご利用ください。)
- アプリケーション共有開始時に、"壁紙"、"UI 効果" ("ドラッグ中のウィンドウの内容を表示する") が無効になりません。(*2、*3)
- アプリケーション共有で、"半透明ウィンドウ" や"3D 表示"、"ガジェット" が更新されません。
(※Windows Aero の無効、および、ミラードライバをご利用ください。)
- アプリケーション共有で、"UAC のダイアログ" が共有できません。(*1)
- アプリケーション共有で、リモート操作できないアプリケーション (実行権限が高いアプリケーション) があります。(*3)
- アプリケーション共有のリモート操作で、"コマンドプロンプト" をアクティブにできません。
(※タスクバーからコマンドプロンプトを選択してください。)
- 描画保存時に描画バーも保存されます。(*2、*3)

*1 : 「UAC」無効で動作可

*2 : 「IE の保護モード」無効で動作可

*3 : 「IE を管理者として実行」で動作可

以下は、Windows Vista、Internet Explorer 7 ご利用時の留意事項です。

- Windows XP と Internet Explorer 7 でご利用の場合は、GlobalFamily Web クライアント Ver.4.00R15.03 以降のバージョンが必要となります。
- Windows Vista と Internet Explorer 7 でご利用の場合は、GlobalFamily Web クライアント Ver.4.00R16 以降のバージョンが必要となります。

■ 重要事項

- 上記に記載されていないものに関しましては、現在検討中です。明確になり次第、別途ご案内させていただきます。
- 2007年3月末でサポート終了製品に関しましては、対応を予定しておりません。